

長野県神城断層地震による県内の被害状況等

災害対策本部室 平成26年12月24日 15時00分時点

| | | 発 表 | | | | | | |
|------------------------------------|--------------|--|---------------------------|---------------|-------------|-----|-------------|------------------|
| | | 発 生 日 時 | | | | | | |
| 地震情報 | 発 生 日 時 | | 平成26年11月22日（土） 午後10時08分ころ | | | | | |
| | 内 容 | 震 源 | 長野県北部 | | | | | |
| | | 震源の深さ | 5キロメートル | | | | | |
| | | 地震の規模 | マグニチュード 6.7 | | | | | |
| | 長野県内各地の震度 | 震度 6 弱 | 長野市、小川村、小谷村 | | | | | |
| 震度 5 強 | | 信濃町、白馬村 | | | | | | |
| 震度 5 弱以下 | | 上記以外の県内市町村において震度 5 弱以下を観測 | | | | | | |
| 余震の発生状況 | 11/22 22:37 | | マグニチュード4.3 | 最大震度 5 弱（小谷村） | | | | |
| | 11/24 06:12 | | マグニチュード3.8 | 最大震度 4（小谷村） | | | | |
| | 11/25 06:27 | | マグニチュード4.1 | 最大震度 4（小谷村） | | | | |
| | （震度 4 以上を掲載） | | | | | | | |
| 災害救助法適用（適用日） | | 北安曇郡白馬村、小谷村、上水内郡小川村（11月22日） | | | | | | |
| 被災者生活再建支援法適用 | | 北安曇郡白馬村、小谷村において発生した長野県神城断層地震災害（12月12日） | | | | | | |
| | 人的被害（人） | | | | 住家被害（棟） | | | 非住家被害 （全半壊・棟） |
| | 死者 | 行方不明者 | 重傷者 | 軽傷者 | 全壊 | 半壊 | 一部 損壊 | |
| 長野市 | | | 2 | 10 | 5 | 25 | 988 | 31 |
| 松本市 | | | | | | | 1 | |
| 岡谷市 | | | | | | | 1 | |
| 中野市 | | | | | | | 5 | |
| 大町市 | | | | 2 | | 6 | 85 | |
| 飯山市 | | | | | | | 1 | |
| 安曇野市 | | | | | | | 1 | |
| 松川村 | | | 1 | | | | | |
| 白馬村 | | | 4 | 19 | 37 | 22 | 136 | 110 |
| 小谷村 | | | 3 | 1 | 33 | 72 | 198 | 43 |
| 信濃町 | | | | 1 | | | | |
| 小川村 | | | | 1 | 2 | 11 | 197 | |
| 飯綱町 | | | | 2 | | | 11 | |
| 計 | 0 | 0 | 10 | 36 | 77 | 136 | 1,624 | 184 |
| 人的被害、住家被害の数値は、今後の調査によって変動する可能性がある。 | | | | | | | | |
| 避難情報 | 白馬村 | 避難指示 | | | | | 避難指示解除 | |
| | | 11/23 12:25 | | 野平地区 | 18世帯51名 | | 12/ 9 15:30 | |
| | | 15:25 | | 青鬼地区 | 7世帯10名 | | 12/12 15:10 | |
| 12/ 9 15:30 | | 堀之内地区 | 11世帯26名 | | 青鬼地区 7世帯10名 | | | |

| | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| | 小 谷 村 | 避難勧告 11/23 16:30 中土地区 31世帯69名 避難指示 11/25 18:30 中土、南小谷地区 32世帯68名 11/28 18:00 中土地区 8世帯13名 避難勧告 11/25 18:30 北小谷、中土、南小谷地区 62世帯136名 11/28 18:00 中土、南小谷地区 48世帯122名 | 11/25 18:30 避難指示、勧告切替 避難指示一部解除 11/27 18:00 中土地区 1世帯2名 避難指示解除 12/22 16:00 中土、南小谷地区 39世帯79名 避難勧告解除 12/22 16:00 北小谷、中土、南小谷地区 110世帯258名 |
| | 小 川 村 | 避難指示 12/ 4 18:30 1世帯2名 避難勧告 11/23 17:30 2世帯5名 11/25 17:00 6世帯14名 | 避難勧告一部解除 12/3 19:30 2世帯6名 避難指示に切替 12/4 18:30 1世帯2名 避難勧告一部解除 12/6 8:30 1世帯4名 |
| 避 難 所 | 白 馬 村 | 一 次 避難所 ホテル等 二 次 避難所 4箇所 53名 (12/19 20:00時点) | 12/1 閉鎖 |
| | 小 谷 村 | 一 次 避難所 ホテル等 二 次 避難所 17箇所 54名 (12/19 17:00時点) | |
| | 小 川 村 | 一 次 避難所 ホテル等 二 次 避難所 1箇所 2名 (12/5 17:30時点) | |
| 激 甚 災 害 の 指 定 | 北安曇郡白馬村、小谷村の区域を対象とする公共土木施設等及び農地等に係る措置等を適用する激甚災害に指定 (12/16) | | |
| 公 共 土 木 施 設 被 害 (下 水 道 施 設 含 む) | 8,728,300千円 (12/1現在 速報値) | | |
| 農 業 関 係 被 害 | 農地・農業用 施設被害 | 2,060,400千円 (12/5現在 速報値) | |
| | 農水産物 被害 | 82,285千円 (12/5現在 速報値) | |
| 林 業 関 係 被 害 | 林道 施設被害 | 99,550千円 (12/8現在 速報値) | |

| | | | | |
|---------------------|---------------|---|-------------------------------|---|
| | 特用林産物 関係被害 | 4,499千円(12/15現在 速報値) | | |
| その他の被害 | 土砂災害 | 白馬村、小谷村、小川村、長野市で 計25箇所発生 | | |
| | 林地荒廃 | 白馬村、小谷村、小川村、長野市で 計30箇所発生 | | |
| | 孤立地域 | 小谷村滝の平地区 3世帯8名 | 11/23 08:40救助完了 | |
| | 県有施設 | 環境保全研究所飯綱庁舎一部破損 県営住宅柳町団地及び 湯谷第2団地住棟一部破損 | | |
| 応援部隊等の受入状況 | 要 請 | 所 属 ・ 派 遣 人 数 | 活 動 場 所 活 動 内 容 | 解 除 等 |
| 緊急消防援助隊 | 11/22 23:05 | 17隊70名(東京都、新潟県、富山県) 防災ヘリ(東京消防庁、埼玉県、 群馬県、山梨県) | 白馬村 情報収集活動 捜索救助活動 | 11/23 14:15 派遣元本部 待機 11/30 14:00 活動終了 |
| 県内消防 | 11/22 22:44 | 35隊122名 長野県防災ヘリ | 白馬村 情報収集活動 捜索救助活動 | 11/23 15:45 各本部待機 11/30 15:00 活動終了 |
| 警察災害派遣隊 | 11/22 23:05 | 特別救助隊(警視庁7名、静岡12名) 広域緊急援助隊 (石川12名、愛知16名、富山13名) 新潟県警機動隊54名 警視庁・山梨県警ヘリ | 白馬村 小谷村 安否確認・ 捜索救助活動 | 11/23 14:45 撤収要請 |
| 陸上自衛隊 | 11/23 02:25 | 災害派遣要請(給水) (11/23 06:12) 給水車4台3箇所 給水開始 | 白馬村 給水 | 11/23 20:00 撤収要請 |
| 災害派遣医療チーム (DMAT) | 11/22 23:28 | 県内11病院 12チーム(県本部・ 現地本部・病院支援・避難所調査) 県外病院1チーム(病院支援) | 現地・県庁 災害派遣医療 | 11/23 13:40 現地本部撤収 11/23 13:45 県本部撤収 |
| 医療救護班 | 11/23 01:15 | 県内5病院7チーム(11/23~11/29) 県内1病院1チーム(心のケア) [ニーズに合わせて実施] | 現地 医療救護 | |
| 医師会 | 11/23 16:45 | 大北医師会(白馬村・小谷村対応) | 現地 避難者対応 | 12/2 21:00 通常診療体制 に移行 |
| 国土交通省 | | TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊) (関東地方整備局3名:12/8現在) (11/29 北陸地方整備局 (被災状況調査終了)) 災害車両 (照明車3台、遠隔操作式バックホ ウ1台:12/8 現在) | 白馬村 小谷村 長野県北部 | |
| | | 専門家の派遣 立の間 法面調査 (11/24 関東地方整備局1名、独立 行政法人土木研究所1名) | (国)148号 白馬村立の間 崩落法面調査 | |

| | | | 専門家の派遣 (11/26 国土技術政策総合研究所 1名、北陸地方整備局1名、独立行政 法人土木研究所1名) (11/26 11:40) 国土交通省住宅局長現地視察実施 専門家の派遣 (11/27 独立行政法人土木研究所 2 名) 災害査定官の派遣 (12/4 国土交通省本省 2名) | 長野市(裾花 ダム、奥裾花 ダム) 現地調 査 小谷村(地す べり 災害 箇 所) 現地 白馬村 小谷村 災害緊急調査 | |
|--------|-------------|-------------|--|--|--|
| 影 響 | | 状 況 | | 解除・復旧等 | |
| ライフライン | 停 電 | なし | | 中部電力 復旧作業完了 | |
| | 水 道 (断水) | 白馬村 (0戸) | | 陸上自衛隊 給水終了 261戸復旧 居住不能等のため 当面居住の必要が ない住宅10戸あり | |
| | | 長野市 (0戸) | | 11/29 18:00 完全復旧 | |
| | | 大町市 (0戸) | | 完全復旧 | |
| | | 小谷村 (0戸) | | 居住不能等のため 当面居住の必要が ない住宅10戸あり | |
| | | 小川村 (0戸) | | 完全復旧 | |
| | | 信濃町 (0戸) | | 完全復旧 | |
| | | 飯山市 (0戸) | | 完全復旧 | |
| 道 路 | 高 速 道 路 | 中 央 自 動 車 道 | (11/23 3:00時点) 通行止め箇所なし | | |
| | | 長 野 道 | (11/23 3:00時点) 通行止め箇所なし | | |
| | | 上 信 越 道 | (11/22 22:09時点) 全面通行止め 坂城IC～信濃町IC | 11/23 1:20解除 | |
| | 国 道 | (国) 148号 | 土砂崩れ等による通行止 | 12/9 10:00解除 片側交互通行 | |
| | | (国) 406号 | | 12/7 16:30解除 片側交互通行 | |
| | 県 道 | 長 野 大 町 線 | 路面陥没等による通行止 | 11/23 15:00 解 除 片側交互通行 | |
| | | 白 馬 美 麻 線 | | 迂回路あり 一部区間通行止 | |
| | | 川尻小谷糸魚川線 | | 12/12 18:00解除 片側交互通行 | |
| | | 信 濃 信 州 新 線 | | 11/28 13:00解除 片側交互通行 | |
| | | 入 山 小 市 線 | | 11/25 07:00解除 片側交互通行 | |

| | | | |
|---------|---|---|--|
| 鉄道 | 飯綱高原芋井線 | 11/23 16:30解除 片側交互通行 | |
| | 長野戸隠線 | 12/4 17:00解除 片側交互通行 | |
| | 奉納中土(停)線 | | |
| | J R 東日本 | 平常通り運行 | 信濃大町～白馬間 11/25始発から 運転再開 白馬～南小谷間 12/7始発から 運転再開 |
| | J R 西日本 | 平常通り運行 | 南小谷～平岩間 11/26始発から 運転再開 |
| | J R 東海 しなの鉄道 | 平常通り運行 平常通り運行 | |
| | 長野電鉄 | 平常通り運行 | |
| 空港 | 松本空港 | (11/23 01:00) 点検の結果異常なしを確認 | |
| 県本部設置状況 | 長野県地震災害対策本部設置 (11/22 22:08) 長野県地震災害対策本部北安曇、長野地方部 (11/22 22:08) 長野県災害医療本部設置 (11/22 22:08) (11/22 23:30 第1回本部員会議) (11/23 01:00 第2回本部員会議) (11/23 08:30 第3回本部員会議) (11/23 15:00 第4回本部員会議) (11/24 16:00 第5回本部員会議) (11/25 17:30 第6回本部員会議) (11/27 09:00 第7回本部員会議) (12/ 1 08:40 第8回本部員会議) (12/ 5 08:30 第9回本部員会議) (12/16 09:00 第10回本部員会議) | | |
| 市町村本部設置 | 長野市災害対策本部 (11/22 22:09) 白馬村災害対策本部 (11/22 22:20) 信濃町災害対策本部 (11/22 22:29) →信濃町災害警戒本部に切替え (11/23 12:30) 小川村災害対策本部 (11/22 22:30) 小谷村災害対策本部 (11/22 22:30) 大町市災害対策本部 (11/23 08:00) (大町市災害警戒本部から変更) | | |
| 県の対応 | 災害情報の収集 | 各地方部、地方事務所を通じ被災市町村の災害情報を収集中 | |
| | 情報連絡員の派遣 | 震度6弱以上を観測した市町村と白馬村に、連絡調整・業務支援を行うため、地方部から情報連絡員を派遣 (11/22～) | |
| | 情報連絡員の派遣(建設部) | 白馬村、小谷村に、連絡調整等を行うため、建設部から情報連絡員を派遣 (11/23～) | |
| | 保健師等の派遣(健康福祉部) | 白馬村、小谷村に避難所等の健康支援活動を行うため、健康福祉部から保健師、連絡員を派遣 (11/23～) | |
| | 行政事務支援 | 白馬村 ・事務支援のため職員1名を派遣 (11/26～12/3) ・罹災証明に関する事務の支援のため職員を派遣 (12/3～12/5) ・住宅関連支援制度の説明等のため職員3名を派遣 (12/15～) | |

| | | |
|-------------|---------------|--|
| | | ・下水道災害査定支援のため職員1名を派遣(12/8～) |
| | 小谷村 | ・罹災証明に関する事務の支援のため職員2名を派遣(12/8～12/12) ・住宅応急修理等の相談取りまとめのため職員1名を派遣(12/8～12/10) |
| | 長野市 | ・罹災証明に関する事務の支援のため職員2名を派遣(12/12～) |
| | 小川村 | ・選挙事務に関する支援のため職員を派遣(12/3～12/13) |
| | 技術支援員の派遣(建設部) | 白馬村、小谷村に、被災箇所確認調査等の技術支援を行うため、建設部から技術支援員を派遣(11/26～) |
| | 応急危険度判定の実施 | 余震等により被災建築物が倒壊して二次災害が発生することを防ぐため、応急危険度判定士を派遣。被災建築物の危険度を判定し、結果(危険、要注意、調査済)を表示(11/23～) |
| | 宅地危険度判定の実施 | 余震等により宅地内のような壁や法面が崩壊等して二次災害が発生することを防ぐため、宅地危険度判定士を派遣。地震被害による危険度を判定し、結果(危険、要注意)を表示(表示の有無は被災自治体により異なる。)(12/1～) |
| | 物資等の提供 | 白馬村、小谷村の要請により、県備蓄物資(アルファ米、ブルーシート、室内テントなど)、弁当、ストーブ等を提供(11/23～) |
| | 国等への要請 | 安倍晋三内閣総理大臣現地視察における要請(11/24) 大糸線早期復旧に係るJR東日本への要請(11/24) 関係府省庁に対する地震災害に関する要請(11/26・12/24) |
| 国 の 対 応 | | (11/22 22:10) 官邸対策室を設置 (11/22 23:10) 内閣府先遣チームを長野県庁に派遣 (11/23) 長野県北部を震源とする地震に係る政府調査団(団長:松本内閣府大臣政務官)による現地調査実施 (11/23 09:00) 長野県北部を震源とする地震に係る関係省庁災害対策会議(第1回) (11/23 17:00) 長野県北部を震源とする地震に係る関係省庁災害対策会議(第2回) (11/24) 安倍晋三内閣総理大臣が現地視察実施 (11/25 13:00) 長野県北部を震源とする地震に係る関係省庁災害対策会議(第3回) (12/2) 長野県北部を震源とする地震に係る政府調査団(団長:山谷内閣府特命担当大臣(防災))による現地調査実施 |
| 義 援 金 の 受 付 | | 「長野県神城断層地震災害義援金」の受付を開始(11/27～) |

(下線部が前回からの変更箇所)